

音楽史における「バロック」

- ・ 1600 頃～1730/40/50 年頃までの最大で約 150 年間
- ・ 古代ギリシア悲劇（音楽劇）の復興＝オペラの誕生がバロック時代の始まり
「カメラータ」——フィレンツェの貴族や文化人たちのサロンが発端
- ・ イタリアに興った後、そのほかのヨーロッパ大陸にも普及

バロック音楽の特徴

- ・ 躍動感と運動性、明白な対照とドラマ性、人間の情緒を重視
- ・ 歌詞の持つ情緒や感情の表現を重視、激しく深い表現力を持つ劇的な歌詞
- ・ モノディー（単旋律の独唱と器楽伴奏による声楽様式）の興隆

フランス・ルイ王朝時代の宮廷音楽

- ・ 宮廷バレエ（バレエ・ド・クール）（16 世紀末～1670 年頃の宮廷音楽）
- ・ フランスオペラ、「トラジェディ・リリック」（叙情悲劇）の確立

フランスのクラヴサン楽派

- ・ クラヴサン（チェンバロ）の優美な旋律と繊細な表現が特徴、即興性の重視

ドイツ・バロック音楽

- ・ オルガン音楽の興隆、J. S. バッハ（1685-1750）の登場